電子的診療情報連携体制整備加算 施設基準に係る掲示事項

当院における医療 DX 推進の取り組みと情報の取得・活用について

当院は、医療 DX（デジタルトランスフォーメーション）を通じた質の高い医療の提供を目指し、国の推進するオンライン資格確認システムや電子処方箋、電子カルテ情報共有サービス等の整備を進めております。診療報酬改定に基づき、当院の体制および取り組み状況について以下の通り掲示いたします。

1. オンライン資格確認システムによる情報取得・活用について

- 当院は、オンライン資格確認を行う体制を有しており、受診された患者様に対して受診歴、薬剤情報、特定健診情報その他必要な診療情報を取得・活用して診療を行っています。
- 取得した情報は、正確な診断や重複投薬の防止、適切な処方等、質の高い医療の提供に役立てています。

2. 医療 DX 推進の体制整備（マイナ保険証・電子処方箋等）

- **マイナ保険証の促進：**マイナンバーカードを保険証として利用する「マイナ保険証」の利用を促進し、医療 DX を通じて質の高い医療を提供できるよう取り組んでいます。
- **電子処方箋の発行体制：** 電子処方箋を発行する体制（または調剤情報を電子処方箋管理サービスに登録する体制）を備え、より安全な処方・調剤連携を行っていくため準備しています。
- **電子カルテ情報共有サービス：** 国等が推進する電子カルテ情報共有サービスを活用し、他の医療機関との円滑な情報連携を実施できるよう準備しております。

3. 明細書の発行体制について

- 当院では、医療の透明化および患者様への情報提供を推進する観点から、個別の費用の計算の基礎となった項目ごとに記載した詳細な明細書を無償で発行しております。
- 明細書には、算定した診療報酬の区分・項目の名称や点数が記載されています。発行を希望されない方はお会計窓口にお申し出ください。

【患者様へのお願い】正確な情報提供とスムーズな診療のため「マイナ保険証」をご利用ください

マイナ保険証をご利用いただくことで、同意に基づき過去の薬剤情報や特定健診結果が医師に共有され、より適切な医療を受けることが可能となります。受診の際はマイナンバーカードの持参にご協力をお願いいたします。

2026 年 10 月 1 日　中野共立病院　院長